

事業評価書

補助事業名	日本原演習場関連公共用施設(教育文化施設:日本原コミュニティー施設改修工事)整備事業						
補助事業者名	津山市						
実施場所	津山市 日本原 地内						
補助事業の成果の目標	老朽化に伴う屋根の塗装の劣化が激しく、屋根防水能力が低下しており、雨漏りによるコミュニティー施設の利用に支障が生じる恐れがある。 このため屋根の改修工事を行うことで、コミュニティー施設の良好な状態を維持し、地域住民の生活環境の改善を図る。						
補助事業の内容	改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	平成28年度～平成29年度						
事業費及び交付金額		27年度 まで	28年度	29年度	30年度 予定	31年度 以降	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	0	3,706,440	3,322,429			7,028,869
	交付金額	0	3,706,000	3,322,000			7,028,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本件改修工事により屋根の塗装等改修を行い、コミュニティー施設の良好な状態が維持されたことにより、地域住民の生活環境の改善を図ることができた。また、事業完了後に行った地域住民へのアンケート調査の結果を広戸地区演習場対策委員会で各委員に報告してもらったところ、屋根の改修を行ったことにより雨漏りによる不安が解消されたの評価を得た。</p> <p>本事業が防衛省の交付金事業であることは、施工中の工事看板に交付金事業である旨を記載したこと、広戸地区演習場対策委員会で説明し、地域住民への周知を各委員に依頼したことにより、地域住民への周知を図ることができた。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	地元住民の要望に応えられるよう引き続き連絡を密にしながら維持管理を進めていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分類及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	日本原演習場関連公共用施設 (交通施設: 広戸73号線道路改良工事) 整備事業						
補助事業者名	津山市						
実施場所	津山市 市場 地内						
補助事業の成果の目標	本路線は、道路幅員が狭隘であることから、車両等の円滑な離合が困難な状況である。 このため、本路線の改良舗装工事を行うことにより、離合困難を解消することで、地域住民の生活環境の改善を図る。						
補助事業の内容	実施設計 一式 改良舗装工事 一式						
補助事業の始期及び終期	平成24年度～平成29年度						
事業費及び交付金額		27年度 まで	28年度	29年度	30年度 予定	31年度 以降	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	16,593,350	9,699,440	9,077,351			35,370,141
	交付金額	16,591,000	9,698,000	9,076,000			35,365,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本件道路改良工事により狭隘であった本路線の拡幅等を行い、離合困難を解消することができた。また、事業完了後に行った地域住民へのアンケート調査の結果を広戸地区演習場対策委員会で各委員に報告してもらったところ、離合困難が解消されたことで、生活環境が改善されたとの評価を得た。 本事業が防衛省の交付金事業であることは、施工中の工事看板に交付金事業である旨を記載したこと、広戸地区演習場対策委員会で説明し、地域住民への周知を各委員に依頼したことにより、地域住民への周知を図ることができた。						
事業の改善措置及び今後の対応	地元住民の要望に応えられるよう引き続き連絡を密にしながら維持管理を進めていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等をきさいすること。

事業評価書

補助事業名	日本原演習場関連公共用施設 (環境衛生施設:川東排水路整備工事)整備事業						
補助事業者名	津山市						
実施場所	津山市 大吉 地内						
補助事業の成果の目標	本排水路は、川東地区の雨水兼生活雑排水用の水路である。この生活雑排水が下流の用水路に合流し、悪臭や害虫を発生させる原因となっており、地域住民の生活に支障を来している。 このため、本排水路の流出箇所を変更することにより、用水路への生活雑排水流入を解消させることで、排水機能を改善させ地域住民の生活環境の向上を図る。						
補助事業の内容	実施設計 一式 水路工事 一式						
補助事業の始期及び終期	平成28年度～平成29年度						
事業費及び交付金額		27年度 まで	28年度	29年度	30年度 予定	31年度 以降	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費		1,396,760	4,989,600			6,386,360
	交付金額		1,396,000	4,989,000			6,385,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本件整備工事により排水路の流出箇所変更を行い、下流用水路への生活雑排水流入を解消することができた。 また、事業完了後に行った地域住民へのアンケート調査の結果を広島地区演習場対策委員会で各委員に報告してもらったところ、下流用水路で悪臭や害虫の発生がなくなり、生活環境が改善されたとの評価を得た。 本事業が防衛省の交付金事業であることは、施工中の工事看板に交付金事業である旨を記載したこと、広島地区演習場対策委員会で説明し、地域住民への周知を各委員に依頼したことにより、地域住民への周知を図ることができた。						
事業の改善措置及び今後の対応	地元住民の要望に応えられるよう引き続き連絡を密にしながら維持管理を進めていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等をきさいすること。